

VBA で案件データを登録するコード

案件入力フォームへ入力した内容を、案件データベースへ自動登録する Excel VBA サンプルです。
案件 ID の自動発番や登録日の記録ができるため、案件管理表や顧客管理表の作成に利用できます。

このサンプルでできること

- ・ フォームから案件データを登録
- ・ 案件 ID を自動発番（A00001 形式）
- ・ 登録日を自動記録
- ・ 案件データベースへ自動追加

シート構成

案件入力フォーム

セル	内容
C2	顧客名
C3	案件名
C4	担当者
C5	納期
C6	ステータス
C7	金額
C8	備考

案件データベース

列	内容
A 列	登録日
B 列	案件 ID
C 列	顧客名
D 列	案件名
E 列	担当者
F 列	納期
G 列	ステータス
H 列	金額
I 列	備考

実行方法

1. Excel でファイルを開く
2. 「案件入力フォーム」にデータを入力
3. 「案件登録」マクロを実行
4. 「案件データベース」にデータが登録される

マクロ名

案件登録

マクロ実行方法が分からない場合

▶ VBA のマクロ名を確認する方法

カスタマイズ例

- ・登録後に入力フォームを自動クリア
- ・案件 ID の形式変更
- ・登録完了メッセージの変更
- ・担当者別管理への拡張

よくあるエラー

インデックスが有効範囲にありません

シート名が一致しているか確認してください。

- ・案件入力フォーム
- ・案件データベース

日付が正しく登録されない

納期セルに日付が入力されているか確認してください。

関連記事

- ・VBA で入力フォームを自動クリアするコード
- ・VBA でチェックボックスにチェックしたら別シートへ転記するコード
- ・VBA で担当者別にデータを集計するコード

利用条件

- ・個人利用可
- ・業務利用可
- ・改変可
- ・再配布不可

更新履歴

2026/06/14 初版公開